

特別展示室

開館記念特別展

「日比谷が熱く燃えた日
団塊の青春グラフィティ」

「日比谷」は、官公庁や大企業群に囲まれた東京の中心地であるがゆえに、社会的主張や情報をアピールする場所として、多くの人々の想いや活動を刻みこんできました。当館のオープンにともない日比谷の足跡にあらためて注目し、1965年～1974年の10年間、いわゆる「団塊の世代」にク



上村一夫『同棲時代』(原作:小池一夫)

ローズアップした特別展を開催します。「団塊の世代」が青春を謳歌した時代は、急速な社会状況の変化にともなう様々な問題が噴出し、大学生を中心とした反体制運動の全国的な展開、戦後次々と流入した欧米文化の影響と消費文化の発達が混在一体となり、わが国特有のサブカルチャーが流行するなどまさに昭和史の中でも激動の一時代を画すものでした。時代背景にまつわる資料とともに、流行した映画や漫画、当時のヒット商品や広告など、世相を示す幅広い展示を行います。

会場:1階 特別展示室

日時:11月4日(金)～12月28日(水)

10:00～22:00(土曜 19:00、日・祝 17:00まで)※入室は閉館30分前まで

入場料:一般 300円(区民150円)

高校・大学生200円(区民100円)

※中学生以下、障がい者手帳をお持ちの方および付添の方は1名無料

常設展示室

『環境・人間・都市』を基本軸とし、全5室による展示を構成しています。



■各室のテーマ

- I室 発掘されたくらしと環境
- II室 日比谷入江と中世千代田
- III室 將軍の城づくり
- IV室 江戸から東京へ
- V室 まちの歴史

会場:1階 常設展示室
入場無料

Library Dining HIBIYA

文明開化とともに西洋から輸入され日本独自で進化を遂げた「洋食」。当店はここどこか懐かしい文化の香りのする料理に「まごころ」を込めてご提供させていただきます。是非ご賞味ください。

● 特製ハヤシライス 1100円(税込)ほか 地下1階 Library Dining HIBIYA

図書フロア

図書フロアは棚ごとに特集テーマを組んでいます。開館記念特集をご案内します。

2F ORANGE ZONE

オレンジゾーン —ビジネスとキャリアアップ—

- メイン展示 仕事セレクション『もしも東京出身のサラリーマンが東北で農業をはじめたら?』
農業を始めたいと思ったとき、何をすればいいのか? 日比谷一家の就農までを追いました。
- 展示 『大人女子の底力UP』『曜日一期一会』
『How to Useスマートフォン+タブレット』

2F PURPLE ZONE

パープルゾーン —千代田、まちと歴史—

- メイン展示 『日比谷図書文化館が受け継いだ東京・千代田の蔵書群』
時代を越え当館に受け継がれた旧一橋図書館・旧駿河台図書館などの蔵書群を紹介します。
- セクション展示 『帝国劇場100年』『江戸切絵図展示』『舞台は江戸城!』

3F GREEN ZONE

グリーンゾーン —現代に生きるための情報—

- メイン展示 『日比谷図書館の歴史』
旧・都立日比谷図書館の設立から、当館開館に至るまでの歩みを、写真や資料で紹介します。
- セクション展示 『光に向かって』『世界のミステリー紀行』
『科学×技術×情熱 ～不屈の探求者たち～』
『防災』『宇宙へ』『心とからだにおいしい香り』

3F BLUE ZONE

ブルーゾーン —創造(アート・文学・ひと)—

- アート情報コーナー フィンランド写真展『白夜の国からハニカミを～フィンランドの子どもとポストカード展～』
元フィンランド大使館スタッフ川崎亜利沙による写真展。冬支度とともに、森と湖の国フィンランドの香りをお楽しみください。(後援:駐日フィンランド大使館ほか)
- セクション展示 『日比谷1957～昭和32年～社会・文化・ファッション』『映画と本』『水と鏡』



access

都営三田線「内幸町」徒歩3分
東京メトロ千代田線・日比谷線・丸ノ内線「霞ヶ関」徒歩5分

千代田区立
日比谷図書文化館
Hibiya Library & Museum
http://hibiyal.jp

◎お問合せ先:日比谷図書文化館
〒100-0012 千代田区日比谷公園1-4
TEL:代表 03-3502-3340
図書総合カウンター 03-3502-3343
開館時間:10時～22時、土/～19時、日祝/～17時
休館日:毎月第3月曜日および年末年始

ぽももも
pomone vol.1
2011年11月号

拠点の

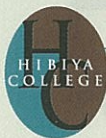


○ 都会のオアシスに、
[日比谷図書文化館]オープン。

千代田区立日比谷図書文化館は、従来の「図書館」に、歴史や多彩な文化情報を展示する「ミュージアム機能」と様々な講座やイベントを行う「カレッジ機能」を加えた、新しい総合文化施設です。これから毎月この広報誌で館内の最新情報をお届けします。誌名「pomone」は1階玄関の壁画に描かれているローマ神話の豊穡の女神からいただきました。みなさまの「学び」と「交流」を促し、その成果が「実る」場を目指してまいります。ご利用を心からお待ちいたしております。

contents

特別展示室・常設展示室のご案内
日比谷カレッジ今月の講座・特別研究室からのお知らせ
図書フロアのご案内



参加申込:電話 03-3502-3340 又は1階の受付にて承ります。
各講座とも定員になり次第、締め切らせていただきます。

11/11
(金)

日比谷図書文化館のこれからに期待すること
(講義+館内ガイドツアー)

開館にあたり、日本近現代文化の輝ける地・日比谷に再生する図書館の歴史をふりかえり、そのこれからのよせる期待の一端を、旧・都立日比谷図書館の勤務経験者が語ります。

日時:11月11日(金)16:00~18:00(15:30より受付)
講師:大串夏身(昭和女子大学 大学院生活機構研究科・人間社会学部教授 兼 図書館シニアアドバイザー)
会場:スタジオプラス(小ホール) 定員:60名 入場無料

11/14
(月)

トークセッション
「今、必要なファシリテーター型リーダー」

コーチングのパイオニア、ファシリテーターの達人である本間正人氏を進行役にお迎えし、「競争」より「共創」するこれからのビジネススタイルや求められるリーダー像について、ゲストと来場者のみなさまとともに討論を行います。



日時:11月14日(月)19:00~21:00(18:30より受付)
司会進行:本間正人(成人教育学博士、NPO学習協会代表理事)
ゲスト:岡島悦子(株式会社プロバ代表取締役社長)
長尾 彰(している株式会社代表取締役社長)
会場:日比谷コンベンションホール(大ホール) 定員:200名
参加費:開館特別価格 500円

11/17
(木) ほか

ワンコインセミナー
「豊かなセカンドライフ準備のためのマネープランニング」
~ 今と未来を楽しく生きる資金対策 ~ (全2回)

第1回<導入編>:年金制度の仕組み・ねんきん定期便の読み方、セカンドライフの資金計画の立て方を学びます。また、ワークシートを作成しながら、ご自身のセカンドライフをイメージしていただき、今からできる対策の立て方を学びます。
第2回<実践編>:セカンドライフに向けた資金配分の考え方、安定運用のための投資の仕方、セカンドライフのリスクに備える保険の活用方法などを学びます。

日時:11月17日(木)、11月24日(木) 18:30~20:00(18:00より受付)
講師:ファイナンシャル・アドバイザー 中村 豊
(三井生命保険株式会社サービス事業部)
会場:セミナールーム A 定員:200名
参加費:各回500円



11/18
(金)

江戸を都にした男・太田道灌

意外と知られていない中世の関東戦国史。太田道灌はどうしてこの地に江戸城を築いたのか。また、三十数度の戦で負け知らずの上、和歌の名手であり、「文武両道の鏡」と江戸市民から慕われた道灌の人物像も明らかにします。



日時:11月18日(金)19:00~21:00(18:30より受付)
講師:太田 資暁(太田道灌18代目子孫)
会場:日比谷コンベンションホール(大ホール) 定員:200名 参加費:500円

11/19
(土)

江戸歴史講座
第1回:江戸の鏡と信仰

『和鏡の文化史』の著者による、我が国の鏡の出現と変遷、鏡と信仰、鏡の製作、鏡にまつわる信仰・民俗、技術・職人など鏡に関する講義。世界最古の鏡、中国の鏡、エジプトの鏡、土の鏡や石の鏡、正倉院鏡・藤原鏡から江戸の柄鏡などの映像も紹介します。

日時:11月19日(土)15:00~16:30(14:30より受付)
講師:國學院大学教授 青木 豊 先生
会場:スタジオプラス(小ホール) 定員:60名 参加費:1500円

11/24
(木)

第2回:江戸の芸能

『江戸の浄瑠璃文化』の著者による、近世の芸能を代表する歌舞伎や人形浄瑠璃を中心とした江戸の芸能文化に関する講義。芸能を通じた近世社会の再考など、多角的な視点でお話しします。

日時:11月24日(木)19:00~20:30(18:30より受付)
講師:お茶の水女子大学大学院准教授 神田由築 先生
会場:スタジオプラス(小ホール) 定員:60名 参加費:1500円

11/30
(水)

第3回:技巧をこらすー江戸工芸の精華ー

260年におよぶ平和な江戸時代は芸術においても、多くの優れた作品を生みだした。今回は工芸の分野で、職人たちが競い合った技の世界を紹介。ここまでやるか、どこまでやるの、と言ってしまうほどの技巧の世界へ誘います。

日時:11月30日(水)19:00~20:30(18:30より受付)
講師:東京芸術大学 大学美術館教授 原田一敏 先生
会場:スタジオプラス(小ホール) 定員:60名 参加費:1500円

11/22
(火)

特別展
「日比谷が熱く燃えた日
団塊の青春グラフィティ」関連イベント(全4回)

第1回:日比谷に想いをよせて
~ 梶 芽衣子トークショー&ライブ



団塊世代の青春のシンボル梶 芽衣子さんが、青春時代を過ごした当時の日比谷界隈のエピソードを盛り込んだトークショーと、宇崎 竜童氏とタッグを組み31年ぶりにリリースしたアルバム「あいつの好きそなブルース」をもとにミニライブを行います。

日時:11月22日(火)19:00~20:30(18:30より受付)
出演:梶 芽衣子(女優・歌手)
会場:日比谷コンベンションホール(大ホール)
チケット:3000円
チケットぴあにて発売中
TEL:0570-02-9999 http://pia.jp/t

11/28
(月)

第2回:おれたちのサウンドコレクション

映像と共に電子楽器・生楽器などで再現するノスタルジックツアー。

日時:11月28日(月)19:00~20:30(18:30より受付)
出演:藤井健児、多井智紀
会場:スタジオプラス(小ホール) 定員:60名 チケット:1500円

※特別展関連イベント全4回、全てに参加された方の中から抽選で1名様に梶 芽衣子さんサイン色紙をプレゼント

11/29
(火) ほか



絵本の世界へようこそ(全3回)

子どもの頃、好きだった絵本。今、手に取ると懐かしさと共に別のメッセージも心に受け止められる、そんな奥深いのが絵本の世界です。世に多くの名作を輩出してきた土井氏と共に自分だけの絵本の世界を創ってみませんか?

第1回:絵本の世界って? ~ 編集者が語る絵本の世界~
第2回:あなたも絵本作家1 ~ 絵本作りの世界を体感 ラフ原稿作り体験~
第3回:あなたも絵本作家2 ~ 作ったラフ原稿で読み聞かせ & 土井氏が語る作家 長新太とは~

日時:11月29日(火)、12月6日(火)、13日(火)19:00~21:00(18:45より受付)
講師:土井章史(絵本専門店トムズボックス代表、絵本編集者)
会場:セミナールーム A 定員:24名 参加費:4500円(3回分)

12/2
(金)

日比谷図書文化館開館記念
アフタヌーンクラシックコンサート



開館を記念して、弦楽四重奏コンサートを開催します。午後のティータイムに感動とつろぎのひとときを。

日時:12月2日(金)
14:00~15:30(13:30より受付)
出演:クアルテット・セラシア
vn. 前田奈緒、福岡雄也、viola 高橋 樺、cello内田佳宏
曲目:ハイドン「皇帝」
ベートーヴェン「弦楽四重奏曲第1番」より
モーツァルト「アイネ クライネ ナハトムジーク」ほか
会場:スタジオプラス(小ホール) 定員:60名 入場料:500円

特別研究室からのお知らせ



オープン記念特別公開

本の博物館探検

開館を記念して、特別研究室の書庫を開放します。書架の迷路を順路に沿って巡りながら、内田嘉吉の書齋の雰囲気を感じてください。西洋の航海記や冒険書、明治大正期の行政資料に和本が堪能できる、日比谷図書文化館の「知的宝庫」にぜひ足を踏み入れてください。

日程:11月4日(金)~11月20日(日) 場所:日比谷図書文化館4階 特別研究室

特別研究室ナイトセミナー

内田文庫で読み解く江戸・明治

特別研究室の書庫に収められた貴重な蔵書を毎回取り上げます。オープニングセミナーは、江戸時代から『坂の上の雲』の舞台である明治期までの日本がテーマ。同時代を生き、海軍行政に通じた官僚・内田嘉吉の蔵書を手にとって、研究室ナビゲーターとともに、物語の舞台となった地域や時代について一緒に語り合います。

日程:11月8日(火)、9日(水)、16日(水)、18日(金)、24日(木)、25日(金)、30日(水)、12月2日(金)
開催時間:18:30~20:00 場所:4階 特別研究室 定員:20名
参加費:500円

申込方法:各回ともに、当日までに4F特別研究室受付にて直接お申込みください。